



館長から昇級・昇段の免状を受ける

新しい年を迎える各団体で今年初めての練習が行われました。1月7日に町内に2つの組織がある空手の団体（早来空手スポーツ少年団、清心会高



追分昇龍館恒例の鏡開き

## 2007年 事始め



道銀追分支店長による一本締め

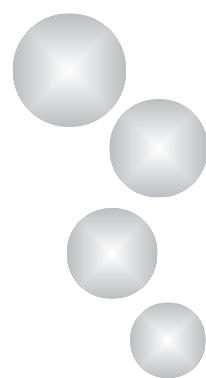
橋道場）がそれぞれ初稽古。9日に追分町商工会主催の新年交札会が催され、13日には剣道の追分昇龍館が新年の恒例事業である鏡開きを、22日から寒稽古に励んできた安平町柔道スポーツ少年団の子供たちが27日の最終日に餅つきを行いました。



指導者のかけ声に合わせて突きの練習



柔道着姿での餅つき



学生今季無敗の中村駿佑選手（早来中）が堂々の優勝。また一年生の荒木梨沙選手が女子3000mで強豪を押さえ見事栄冠を獲得しました。



表彰台で賞状とメダルを披露する荒木選手（写真右）と5



00m決勝レース終了直後の中村選手（写真上）



赤信号で停車中の運転手にティッシュを配る部員

### 交通事故撲滅に向けて

追分町商工会青年部は1月16日に道銀追分支店前の交差点で安全運転をPRしたボックスティッシュをドライバーに配り交通事故撲滅を呼びかけました。このほか毎年交通遺児に対する募金を行う取り組みも行っています。



笑いに包まれた講演会  
1月21日追分公民館で文化講演会が行われ150名の人が集まりました。

平成14年に三代目を襲名した神田山陽さんはジャージ姿で登場。「講談師は日本に47人。天然記念物より希少な存在です」とユーモアを交えた話しへに皆大笑い。和服に着替えて本業の講談でも笑い声が絶えませんでした。

季節はずれのタンポポ  
散歩中に道ばたで発見との連絡があり1月6日に撮影。「残雪に福寿草を見ることがあるが、真冬の時期のタンポポは初めて」と情報提供者もびっくり。雪が少ない今年を象徴しているのかな？



2月3日から始まる全国大会に8名の選手が駒を進めました。

全道中学スピードスケート大会が苫小牧市で開催  
第37回北海道中学スケート競技大会スピードスケート競技が苫小牧ハイランドスポーツセンター屋外リンクで1月5日に開催されました。

大会2日目は雨と強風の中での決勝レースでした

が、500mで中

学生今季無敗の中村駿佑選手（早来中）が堂々の優勝。また一年生の荒木梨沙選手が女子3000mで強豪を押さえ見事栄冠を獲得しました。